

- 〔 名前 〕 松山 由美子
- 〔 職位 〕 教授
- 〔 保有学位 〕 教育学（修士）
- 〔 担当科目 〕 情報処理演習Ⅰ・Ⅱ
赤ちゃんの生活とデザイン
乳児の環境とデザイン
保育実践学習Ⅰ・Ⅱ
総合基礎演習Ⅰ
- 〔 専門分野 〕 幼児教育学，教育工学（保育における ICT 活用）
- 〔 学外活動 〕
（所属学会） 日本教育工学会 日本保育学会 日本教育メディア学会
日本発達心理学会 日本子ども学会 日本乳幼児教育学会
（講師等） 第 20 回視聴覚教育総合全国大会・第 67 回放送教育研究会全国
大会 実践発表講師 及び ワークショップ講師 ほか
- 〔 主な教育・研究業績 〕
（学術論文） 松山由美子(2019)「ASCA 開発を通して見えた保育とメディア」『学
習情報研究』9月号（通巻 270 号），pp.52-53
松山由美子ほか(2016)「保育現場での活用を想定した幼児向けアプ
リの評価観点の検討」『日本教育工学会論文誌』vol.40, Suppl.
pp.117-120
（著書） 松山由美子(2021)「子どもの思いを伝えるツールとしてのメディア
活用」(特集：子どもと表現)，『発達 165』2021 WINTER Vol.42,
ミネルヴァ書房，pp.59-64
森田健宏 監修・編著(2018)『学校教育と情報機器（よくわかる！ 教
職エクササイズ 6）』ミネルヴァ書房
新リズム表現研究会 編著(2018)『身体表現をたのしむあそび作品
集』かもがわ出版
松山由美子(2017)「タブレット端末は、子どもの主体的な遊びを支
えるツールとなり得るのか」(特集：子どもをはぐくむ主体的な遊
び)，『発達 150』2017 SPRING Vol.38, ミネルヴァ書房，pp.62-67